

留学報告書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	英文：Pierce College 和文：ピアスカレッジ
留学期間	2022年9月～ 2023年6月
留学を開始した時の学年	2年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	50(1クォーター)万円
宿舍費（1か月あたり）	7.5万円
食費（1か月あたり）	5-8万円
通学費（1か月あたり）	0万円
教科書代	2(クォーター)万円
渡航旅費	20万円
保険料	7万円
その他（洋服、日用品）	3（毎月）万円

滞在形態関連
1) 種類
<input type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ルームシェア
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋
3) 設備
<input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> お風呂（浴槽） <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> ランドリー <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> Studying Room <input checked="" type="checkbox"/> 宅配ボックス <input type="checkbox"/> その他（ ）
4) 住居を探した方法
<input checked="" type="checkbox"/> 海外留学先大学の指定 <input type="checkbox"/> 海外留学先大学のホームページ <input type="checkbox"/> 留学経験者に聞いて <input type="checkbox"/> 個人的に探した <input type="checkbox"/> その他（ ）
5) 大学までの利用交通機関と通学時間（片道）
利用交通機関： <input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他（ ）
通学時間（片道）：8分

現地情報	
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？	<input type="checkbox"/> はい（利用機関名： ） <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 「はい」の場合予防接種の種類： コロナワクチン
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先の友人 <input checked="" type="checkbox"/> 日本にいる友人や家族 <input type="checkbox"/> 海外留学先大学の先生 <input type="checkbox"/> 海外留学先大学のカウンセラー <input checked="" type="checkbox"/> 海外留学先大学の留学担当窓口 <input type="checkbox"/> ホストファミリーや RA（レジデンスアシスタント） <input type="checkbox"/> その他（ ）
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？	日本に比べたら悪い。寮の近くで銃声が聞こえたこともあった。アメリカ人のルームメイトに勧められて催涙スプレーは常に持ち歩いていた。また夜の外出は基本的にしなかった。するとしたら友達と一緒に行動するようにしていた。犯罪には巻き込まれなかった。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？	問題なく使えた。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？	カード
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていきべき物がありますか？	寮の隣にスーパーもあったので利便性はよかった。アメリカで薬やスキンケアなどの自分の体に合うものを見つけるのは大変ですし、日本製のは基本的にアマゾンで買おうとしても2倍くらいの値段なので、できるだけ持っていったほうがいいです。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	<input type="checkbox"/> 海外送金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> 口座振込 <input type="checkbox"/> その他（ ）
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。	色々困っていることがあれば大学のアドバイザーに相談するといいです。

渡航について	
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学のピックアップサービス <input type="checkbox"/> 公共交通機関（バスや電車） <input type="checkbox"/> ホストファミリーのお迎え <input type="checkbox"/> その他（ ）

2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？

はい（期間： 2日 ） いいえ

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

履修した授業科目名

English 101

授業内容や試験、授業を受けた感想について

エッセイを学期中に 4 つほど書きました。短いものから長いものまで英語のエッセイの書き方を教わることができ、参考になりますが、大変です。私の教授は留学生に理解のある教授だったので良かったです。私の友達の教授は留学生に理解がなく、ひどいことを言われたと聞いたので、講師選びはアドバイザーによく聞いて、履修登録をした方が良かったです。また、クラスメートに恵まれたので、留学生が 2 人しかいないクラスでしたが、ディスカッションなどでも居心地はよかったです。特にお勧めの教授はいませんが、もしとるなら Kayla Pohl 先生がいいと思います。もし Kayla 先生が開講していない場合は、rate my professor で調べて評価の高い人を選んでください。先生が良くないと意味のないクラスだと思います。

履修した授業科目名

Sociology

授業内容や試験、授業を受けた感想について

留学中に取ったクラスで一番つらかったですが、一番ためになったクラスだとも思います。週に 2 回 50 分のクラスですが、課題の量が尋常じゃないです。週に平均 6 個くらいの社会学に関する論文やエッセイ、実際にあった事件などの文章を読み、すべてを要約し感想を書かなければなりません。また、毎週日曜日にディスカッションの課題があり、教授が提示した議題に対して、500 文字以上で自分の考えを書かなければならないというものでした。ですが、教授はとても優しく、留学生に理解のある先生だったので、質問があればいつでも気軽に質問や先生のオフィスを訪れることが出来たので良かったです。もし Sociology をピアスでとるなら April 先生がおすすめです。

履修した授業科目名

Macroeconomics

授業内容や試験、授業を受けた感想について

とても面白いクラスです。全体的に留学生の割合が高く、和気あいあいとしていて楽しいクラスでした。また、先生もユーモアがあり、授業内容もわかりやすいクラスでした。Final テストやエッセイがなく、学期中に行われる 4 回のオンラインテストのうちの 3 回のスコアにより成績が決まるので、もし期末テストなどよりも定期的に行われるテストの方がいいという方にはお勧めです。教授は Blake Sorem 先生です。

履修した授業科目名
Political Science
授業内容や試験、授業を受けた感想について
アメリカ政治についてのクラスです。政治などに興味がある人にはとても面白いクラスだと思います。しかし学期中に4回の対面テストがあり、難易度が比較的高く、ネイティブの生徒が多い中で高得点を狙わなければならないので、本当に勉強をしたい人におすすめです。またそれに加えて、アメリカ政治についてのエッセイが中間テストの時期に一つ、期末の時期にはプレゼンテーションがあるので、とても課題が多いクラスです。しかし先生は留学生に優しいので、授業に日本についての内容を織り交ぜてくれたりなどとても理解のある方です。先生は Wais Hassan 先生です。

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	コミュニティーカレッジで寮があるのはピアスくらいしかなかったから。また、なるべく日本人がいなさそうな場所に行きたかったから。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	日常的な英語のフレーズをもっと勉強しておけばよかった。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	アマゾン。必要な日本の製品があったときはアマゾンで注文していた。
大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)	小さい大学なので、とてもアットホームな雰囲気だった。
滞在先の雰囲気	基本的にはよかった。しかし寮なので基本的に自分の一人の時間をなかなか作ることが出来なかったり、うわさ話なども多く疲れた。しかし、優しい人たちや気の合うルームメイトがいたので、とても楽しかった。
留学先における交友関係	和太鼓クラブに所属したので、そのメンバーたちと仲が良かった。和太鼓クラブと聞くと日本人の集まりに聞こえますが、基本的にアメリカ人主体で、日本人は数人しかいなく、交友が広がり良かったと思う。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	3人部屋だったのですが、最初のクウォーターで同部屋だった子が深夜にカギを忘れたなどで電話をかけてきたり、夜遅くに電話を室内でする子だったので少し困った。でもアドバイザーと話し合い部屋を変えてもらったので良かった。

<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>試験は勉強しなければできないけれど、勉強すればそこまでは難しくないという試験が多かった。また、文系なので試験よりもエッセイが多かった。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>ルームメイトとバスで遊びに行ったり、アメリカ人の車を持っている友達に遊びに連れて行ってもらったりなどした。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>英語が話せて、交渉ができれば基本的にどうにかなるはずなので、自信をもって何事にも挑戦してみてください。なにか友達に誘われたら、とりあえず行ってみようというような、なんでも一回やってみる精神をもっていくといいと思います。</p>



友達の誕生日パーティー



スノーチュービング



カナダ旅行でイヌソリ



ハロウィンパーティー



和太鼓クラブでパフォーマンスをした時